



九州大学

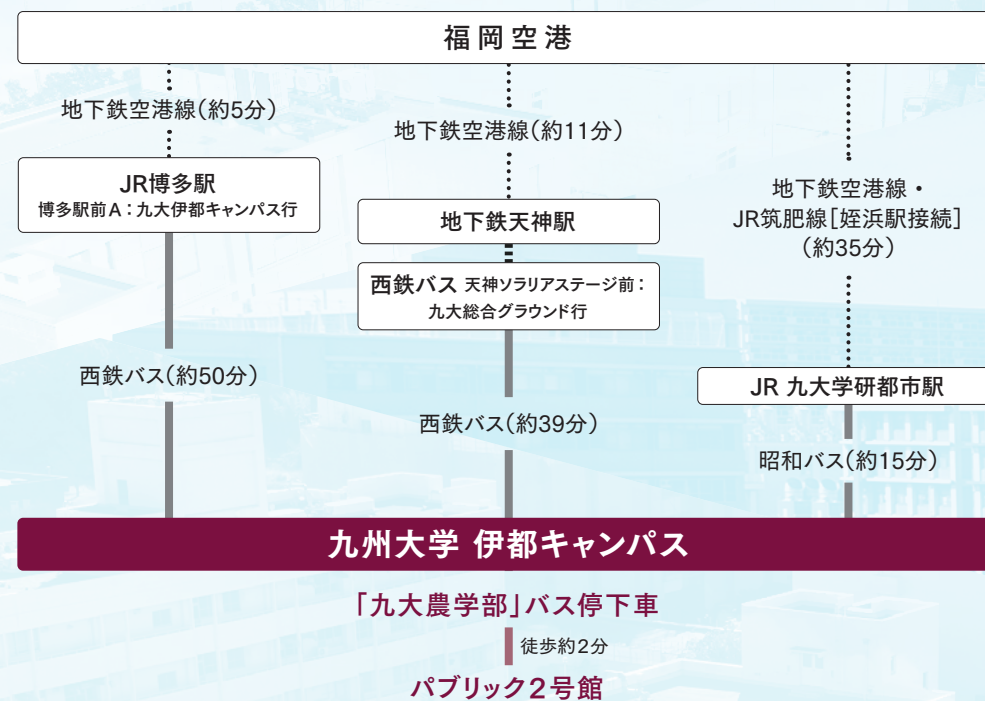
施設系技術職員 採用案内

Technical Staff Recruitment Guide - KYUSHU UNIVERSITY

〔主要キャンパス所在地〕



〔アクセス〕



九州大学

九州大学 施設部

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744

TEL：092-802-2044

E-mail：ssksomu@jimu.kyushu-u.ac.jp



施設部



九州大学

令和8年3月発行

私たちの「手」で 九州大学を 創造する

過去、現在、そしてまだ見ぬ「未来」へ――

100年を超える歴史をもつ九州大学。
そのキャンパスを形づけてきたのは、いつの時代も技術職員の“手”です。

明治40年から始まる九州大学の施設整備の歴史は、
技術職員の“手”によって創立時からすでに、
教育と研究の基盤づくりのために動き出していました。

今日の九州大学は、先人たちの知恵と情熱、
そして技術が積み重ねられた結晶です。

「未来」の九州大学を築いていく
教育・研究基盤としてのキャンパスづくりは
いま、私たち施設部の“手”に託されています。

 **KYUDAI**

〔九州大学〕

九州大学は、1911年に創立された国立大学で、現在約19,000人の学生と約8,000人の教職員が学び・働いています。福岡都市圏に伊都、馬出、筑紫、大橋の4キャンパスを設置し、多彩な教育と研究を展開しています。



伊都キャンパス



馬出キャンパス



筑紫キャンパス



大橋キャンパス

CONTENTS

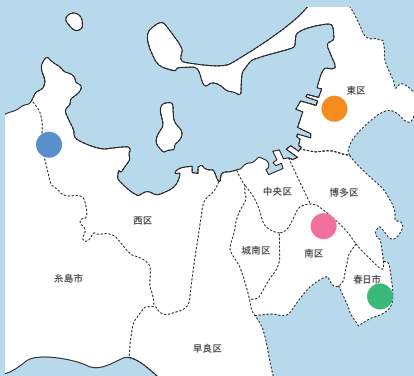
INDEX	1-2
九州大学のキャンパス	3-4
部署紹介	5-7
先輩の声	8-10
キャリアアップ	11-12
雇用環境・福利厚生	13-14

キャンパスづくりの100年史

九州大学のキャンパスとは？

九州大学の主要4キャンパスには、学生が約19,000人と教職員約8,000人が在籍し、12学部、20学府(令和8年3月現在)、国内最大級の大学病院や附属図書館などを保有しています。

各キャンパスの敷地面積は、大橋約6万㎡、筑紫約26万㎡、馬出約31万㎡、特に伊都は約270万㎡と広大な敷地を有しています。



[キャンパス所在地]

MAIDASHI

馬出キャンパス

医療のまち
命を支える九大の心臓部

馬出地区にあるキャンパスで、京都帝国大学福岡医科大学の母体となった福岡県立病院の跡地です。九州大学内では最も歴史が古いキャンパスです。

- 福岡県福岡市東区馬出三丁目1-1
- 総面積：311,239㎡
- 最寄り駅
福岡市地下鉄「馬出九大病院前駅」



OHASHI

大橋キャンパス

感性と技術が出会う
クリエイティブな空間

福岡県立筑紫丘高等学校の用地・建物を転用した旧福岡学芸大学(現福岡教育大学)福岡分校の跡地です。旧九州芸術工科大学で、芸術工学を学ぶ場所となっています。

- 福岡県福岡市南区塩原4-9-1
- 総面積：63,058㎡
- 最寄り駅
西鉄天神大牟田線「大橋駅」



CHIKUSHI

筑紫キャンパス

ものづくりの原点が息づく
理工キャンパス

物質・環境・エネルギーなど多様な先端科学分野の学術研究拠点で、アクセスに優れた緑豊かなキャンパスです。

- 福岡県春日市春日公園6-1
- 総面積：257,334㎡
- 最寄り駅
JR九州鹿児島本線「大野城駅」



ITO

伊都キャンパス

九大の新しい顔
自然と人が共に育つキャンパス

キャンパス移転計画に伴い2005年10月1日に開設されました。キャンパス内はセンターゾーン・ウエストゾーン・イーストゾーンに分かれています。

- 福岡県福岡市西区元岡744番地
- 総面積：2,717,130㎡
- 最寄り駅
JR九州筑肥線「九大学研都市駅」



福岡都市圏のその他の施設

箱崎サテライト

旧箱崎キャンパスの一部を箱崎サテライトとして残すこととなり、同サテライト内の建造物は歴史的な価値が高いため、現在は旧工学部本館、旧第一部庁舎、旧本部第三庁舎、旧正門、旧正門門衛所、煉瓦塀の一部について、近代建築物群として歴史を継承する形で保存・活用することとしています。



1900

[キャンパスと施設部の歩み]

1925

1950

1975

2000

2026 ……

Past



【大正3年 正門及び門衛所落成直後写真】
(九州大学大学文書館所蔵)
正門と門衛所の移築以前の姿。後方中央に見えるのはのちに焼失した工科大学本館。

- 1903 京都帝国大学福岡医科大学(後の九州大学医学部 現・馬出キャンパス)創立
- 1907 建築職員(施設部の前身)が初めて配置される
- 1911 倉田謙が技師として着任
- 1912 営繕課設置、倉田謙が初代課長に就任
- 1913 九州帝国大学設置、臨時建築掛設置
- 1918 工科大学本館完成
- 1918 臨時建築掛と営繕課を統合し、建築課を設置
- 1930 工学部本館完成(現・旧工学部本館)
- 1947 九州帝国大学が九州大学に改称
- 1951 建築課が施設課へ名称変更
- 1962 施設部設置(企画課・施設課の2課体制)
- 1964 施設系職員数が60名を超える
- 1968 九州芸術工科大学(現・大橋キャンパス)創設
- 1979 大学院総合理工学研究科(現・筑紫キャンパス)設置
- 1991 伊都キャンパス移転決定
- 1994 新キャンパス計画室(現・キャンパス計画室)設置
- 2001 「新キャンパス・マスタープラン2001」策定
- 2003 九州大学と九州芸術工科大学が統合
- 2004 国立大学法人化
- 2005 「伊都キャンパス」名称決定
九大学研都市駅開業
- 2010 施設管理室が施設管理課となる
- 2018 伊都キャンパス統合移転完了
- 2021 指定国立大学法人に指定
- 2026 施設系職員105名在籍

Now



キャンパスの統合移転計画が決定すると、1998年に「改革の大綱案」を定め、優秀な研究者の養成と研究レベルの向上を目的とする大学院重点化を行い、2000年に学府・研究院制度を導入し、伊都キャンパスの施設整備において、その具現化を図っている。

わたしたちは、キャンパスづくりの

スペシャリスト

専門家です

広大なキャンパスの建設から維持管理まで 九州大学を「創り、支える」スペシャリストたち

九州大学施設部は、大学の教育・研究を支えるキャンパス整備を担う専門組織です。単に建物を建てるだけでなく、企画立案から計画、設計、施工、そして保全に至るまで、一貫したプロセスでキャンパスの未来を創造します。教育・研究に最適な環境を整え、維持し、持続可能な社会に貢献するキャンパスづくりを進めています。安全性・快適性・環境性能を追求し、九州大学の使命を支える確かな基盤を築いています。



施設整備のプロセス

1.企画立案

〔事業担当〕
●施設企画課

将来構想・整備計画を策定し、九大の未来像を描く。

〔事業プロセス〕
キャンパスマスタープラン策定、整備計画立案、予算要求、学内調整等

大切なのは俯瞰力と柔軟な対応力！
多様な視野で考えることが得意な人に向いています

2.計画

〔事業担当〕
●施設企画課

用地選定・予算・配置など、構想の具体化を図る。

〔事業プロセス〕
事業の詳細な計画、現地調査、学内調整、官公庁協議等



3.設計

〔事業担当〕
●施設整備課 ●環境整備課

意匠・構造・設備を図面化し、設計事務所や施工会社と協働。

〔事業プロセス〕
基本設計、実施設計、積算、契約、設計コンサルタントとの調整等



4.工事監理

〔事業担当〕
●施設整備課 ●環境整備課

品質・工程・安全を監督し、設計意図を現場で実現。

〔事業プロセス〕
品質の監理、工程、安全、各検査の立ち会い等

ここでは、実際の現場監理能力だけでなく、コスト管理ができる能力も必須です

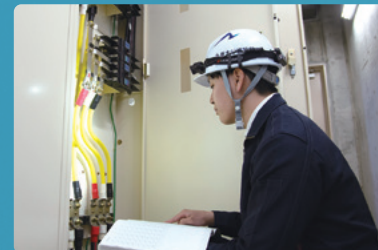


5.完成・検査

〔事業担当〕
●施設整備課 ●環境整備課

竣工・引き渡し・運用準備を行い品質を確認。

〔事業プロセス〕
完成検査、引き渡し、建物管理者等への説明会等



6.維持管理

〔事業担当〕
●施設管理課

点検・修繕・長寿命化など、日々の運用を支える。

〔事業プロセス〕
施設の維持管理に係る企画、立案、施設マネジメント等

管理にトラブルはつきもの。どんな時も迅速・冷静に対応する知識と技術が必要になります



4つの専門性

九州大学の教育・研究・診療を支える教育研究棟、講義棟、実験棟、病院、福利施設、図書館、運動施設等の建築物やエネルギーインフラなど高度な技術や知識を要する施設の整備やマネジメントを行うために、施設部は以下の「建築」「電気」「機械」「土木」の4つの専門分野のスペシャリストたちで構成されています。



■ 施設部の組織構成

九州大学施設部の施設整備プロセスでは、各段階でそれぞれ異なる専門性の高い知識と技術が必要になります。4つの分野で、高い専門性をもつ技術職員たちが互いに連携をとりながら、各プロセスを完了させていきます。



施設部

施設 企画課

キャンパスの未来を描き、整備方針を定め、予算要求や整備計画等を立案する。また、学内組織や官公庁との協議、調整を行う。

◎ 業務例 ◎

- ・整備計画の企画、立案、予算要求
- ・委員会運営
- ・キャンパスマスタープランの策定 等



施設 整備課

教育・研究活動がより快適で充実したものになるように、施設整備（建築・土木）に関わる現地調査や設計、積算、工事監理、検査等を行う。

◎ 業務例 ◎

- ・建物使用者等との打ち合わせ、設計、積算、工事監理、検査、点検 等



環境 整備課

教育・研究活動がより快適で充実したものになるように、施設整備（電気設備・機械設備）に関わる現地調査や設計、積算、工事監理、検査等を行う。

◎ 業務例 ◎

- ・建物使用者等との打ち合わせ、設計、積算、工事監理、検査、点検 等



施設 管理課

施設価値の最大化、持続可能なキャンパスを目指し、施設の有効活用や維持管理に係る企画、省エネ、カーボンニュートラル関連の検討等を行う。

◎ 業務例 ◎

- ・施設の維持管理に係る企画、立案、施設マネジメント、省エネ、カーボンニュートラル関連の計画策定 等



九州大学には、日々現場とオフィスを行き来しながら安全な空間づくりに勤しむ多くの先輩が働いています。忙しくもやりがいのある仕事に何を感じているのかお聞きました。



〔 2024年度 建築 採用 〕
施設部 施設管理課
環境マネジメント係 係員

河本 美穂

Kawamoto Miho

大学全体を見据えた業務に誇りを持ち、後輩を支える柱になりたい。

教えてください！

転職のきっかけ・良かった点

残業時間の減少でプライベートを確保できただけでなく、転職活動を通じて自身の強みや仕事の軸を再確認できたことが収穫です。心身共に充実した日々を送れています。

現在はスペース運用や長寿命化計画の策定など、マクロな視点から大学運営を戦略的に支える業務に携わっており、大学全体に影響を与える役割に大きなやりがいを感じています。中途採用で2年目となりますが、社会人としては中堅の立場にあるため、今後はこれまでの経験を活かし、次世代を適切にサポートできる存在になりたいです。周囲から受けた恩恵を還元し、組織の成長と安定に貢献していくことが私の目標です。

電気設備の専門知識を深め、より良いキャンパスづくりに貢献したい。

大学職員として電気設備の専門性を活かしつつ、他分野の職員や施工業者と連携し課題を解決し、学生や教職員が安心して利用できるキャンパスづくりに携われることに大きなやりがいを感じています。今後は、電気設備の知識をさらに深め、キャンパスを利用する皆さんの立場に寄り添った施工や改修方法を提案し、利用者目線の施設環境整備を通して大学運営に貢献していきたいと考えています。

教えてください！

志願者へひとこと

休暇制度が整い、仕事と暮らしのバランスを無理なく保てる環境で、周囲の支援のもと専門性も磨ける職場です。ぜひ、一緒に働きましょう。



Takakuwa Hiromu

高桑 大夢

〔 2021年度 電気 採用 〕
施設部 環境整備課
第一環境整備係 係員

私が培った現場経験を活かし、大学施設の価値を最大化させることが目標。

教えてください！

転職のきっかけ・良かった点

伊都キャンパス見学で大学施設に興味を持ったことが転職です。異動を通じて多様な業務を経験できる点や、私生活の時間も確保しやすい環境に転職の魅力を感じています。

大学の施設は講義室から学生寮まで多岐にわたり、その計画から改修・取壊しまで中長期的な視点で携わり、教育・研究活動を基盤から支えられる点に大きなやりがいを感じています。今後はこれまで培った施設整備や維持管理の経験を活かし、施設マネジメント業務を通じて大学資産の価値を最大限に引き出したいと考えています。あらゆる活動を支える環境の充実に取り組み、大学のさらなる発展に貢献していくことが目標です。



〔 2017年度 電気 採用 〕
施設部 施設管理課
施設マネジメント係 主任

吉浦 正訓

Yoshiura Masanori



電気の専門性を深化させ難工事を完遂し、緻密な準備でインフラの安定を支える。

教えてください！

志願者へひとこと

施工や維持管理に関する専門知識を身につけながら、キャリアを形成していくことができる職場です。少し自信がなくても、チャレンジしてみたい方はぜひ応募してみてください。

林 輝美 Hayashi Kimi

[2013年度 電気 採用]
施設部 環境整備課 第一環境計画係 主任

先輩たちのように、あなたもキャンパスの未来を創る一員になってみませんか。



現場経験を糧にした人材育成への挑戦を通じて組織のレベル向上に貢献する。

教えてください！

志願者へひとこと

専門業務のほか経理や工事など幅広く経験でき、実務を通じた資格取得も可能です。育休や保育支援が充実し、女性が活躍できる環境も整っています。ぜひ挑戦してください。

菊池 龍 Kikuchi Ryu

[2003年度 機械 採用]
施設部 環境整備課第二環境整備係 係長

大学特有の難易度の高い工事や伊都キャンパスへの移転事業、病院のインフラ更新など、多種多様な業務を通じたスキルアップや資格取得に大きなやりがいを感じてきました。今後はこれらの経験を活かし、人材育成に注力することが目標です。膨大な知識が必要な職場だからこそ、後輩が効率的に学べる環境を整えたいと考えています。チームをまとめる役割を担い、組織全体のレベル向上と大学の発展に貢献していく所存です。

働きやすさを力に“記憶に残るキャンパス”を未来へつないでいく。

キャンパス整備の計画立案から建物や周辺環境の整備、維持・管理まで幅広く携われる点に大きなやりがいを感じています。利用者の声を計画や改善に反映できることもこの職場ならではの魅力です。今後は、教育・研究を支えるだけでなく、在学生や卒業生にとって“記憶に残るキャンパス”となるよう、利用者目線を大切にしたい魅力的な環境づくりに引き続き取り組んでいきたいと考えています。

教えてください！

育児、家庭と仕事の両立は？

育児経験のある上司や同僚が多く理解が厚いため、急な休暇にも柔軟に対応できます。制度も整っており、子どもの看護や学校行事にも無理なく対応できる、働きやすい職場環境です。

Ishikawa Megumi 石川 めぐみ

[2014年度 建築 採用]
施設部 施設企画課 計画係 係長



施設管理から大学経営のパートナーへ。対話が生む持続可能な環境整備を目指す。

施設部では個人の努力による目標達成のみならず、多様な専門知識が求められる中で組織として対話を重ね、チームで大学運営の課題を完遂することに大きなやりがいを感じています。今後は国の動向や学外組織との連携も視野に入れ、ステークホルダーと共創するキャンパス環境の整備を推進します。部下の育成や自己研鑽に励みつつ、施設系技術職員の立場から、組織および大学のさらなる発展に向けて尽力していくことが目標です。

教えてください！

育児、家庭と仕事の両立は？

女性職員以外にも男性職員の育児休暇取得も増えており、周りのサポート体制も整っていますので、安心して働き続けられる職場環境です。

Yazaki Toshiaki 矢崎 敏明

[2003年度 建築 採用]
施設部施設企画課 課長補佐




大規模プロジェクトを完遂する喜びを糧に未知の業務へ挑戦する。

教えてください！

趣味・特技などは？

子どもと遊ぶことです。いつまで相手をしてもらえるかわかりませんが(笑)。

白水 康雄 Shirouzu Yasuo

[2011年度 電気 採用]
施設部 環境整備課 第一環境整備係 係長

広大なキャンパスで多くの関係者と協力し、大規模建物の施工確認や調整に挑んでいます。困難な局面もありますが、工事が着実に形になり完成へ近づく過程に大きなやりがいと達成感を感じています。今後は未経験の業務にも積極的に挑戦して視野を広げるとともに、施設部以外の事務部とも密に連携を図りたいと考えています。部局間のつながりを大切にすることで、組織の壁を越えて大学全体の活性化に貢献していくことが目標です。



交流で得た知見を糧に、責任者として未来のキャンパスを築く。

教えてください！

志願者へひとこと

施設系技術職員は、校舎や病院等の整備・維持管理を担う仕事です。利用者にとってより快適で便利な環境を目指し、私たちと一緒にキャンパスづくりを楽しみましょう！

岸 大輔 Kishi Daisuke

[1996年度 建築 採用]
施設部施設整備課 課長

施設系技術職員として、将来にわたり活用される施設整備に携わることに加え、人事交流を通じた多様な業務への挑戦や人々との出会いに大きなやりがいを感じています。今後は「Kyushu University VISION 2030」が掲げるキャンパスづくりの実現に向け、責任者として尽力するだけでなく、これまで培った知識や技術を次世代の職員へ継承し、未来のキャンパスを担う人材育成にも貢献していくことが目標です。

無 限 大

出会いや経験の先の成長は、

九州大学施設系職員は、キャンパスの未来を創造する仕事に携わります。企画から保全まで一貫して関わり、幅広い業務を通じて技術力とマネジメント力を磨くことができます。

多様なプロジェクトや人との出会いが、あなたに新しい視点と挑戦をもたらし、持続可能な社会に貢献する舞台が広がっています。

ここでの経験は、あなたのキャリアを無限に広げ、未来を切り拓く力となります。

技術を積み重ね、次のステージへ。

—— 九州大学職員のキャリアパス

職員個々の人の適性やキャリアプランを考慮した人事・昇給を行います。また、キャリアアップにあわせて学内外の研修を実施しており、サポートも充実しています。

施設系職員は、キャンパスの企画、設計、施工、保全など幅広い業務を経験しながら専門性を高めます。係員から主任、係長、課長補佐、課長へと段階的に昇進し、技術力とマネジメント力を兼ね備えた人材へ成長します。大学の教育・研究を支える基盤づくりに携わり、持続可能なキャンパスの未来を創造する重要な役割を担います。



充実した環境と安心の先に、成長がある。

技術を磨きながら、長く安心して働く。

九州大学では、働く人の「成長」と「生活」を両立できる制度を整えています。

自分らしいキャリアを築きたい——。その想いを支える職場です。

環 境

Working environment

勤務時間・休日など

時間の使い方も、自分の キャリア設計のひとつ

完全週休二日制、年次有給休暇、特別
休暇などの他、在宅勤務・時差出勤など
柔軟な働き方の試行も進んでいます。
家庭やライフスタイルに合わせた働き方を
選択できる環境です。

勤務時間	原則として、1日7時間45分(週38時間45分) ※ただし、業務の都合により、残業あるいは休日出勤を行うことがあります
休 日	◎土曜日・日曜日(完全週休二日制) ◎祝日 ◎年末年始(12月29日～1月3日)
休 暇 等	◎年次有給休暇(年間20日付与) ◎特別休暇(夏季休暇、結婚休暇、ボランティア休暇、忌引等)

給与・手当など

安心できる収入の先に、 挑戦が生まれる

安定した公的基盤に加え、成果や役割に
応じた昇給制度を整備。通勤・住居・
扶養などの各種手当が支給されます。

給 与	基本給は、本学の規定により定められます
手 当	通勤手当、住居手当、扶養手当、地域手当、時間外勤務手当、 期末・勤勉手当 等
昇 給	毎年1月1日に勤務成績に応じて昇給

福 利 厚 生

Employee Benefits

ダイバーシティと働きやすさ。

多様な視点が、キャンパスの未来を豊かにする。

誰もが活躍できるよう配慮。子育て・介護との両立支援や、女性エンジニアのキャリア推進も積極的に行っています。

九州大学では文部科学省共済組合へ加入し、短期給付事業(病気・けが等を受けた組合員に対する給付)および福祉事業(提携施設の利用、貯金等)が受けられます。

また、厚生年金・雇用保険・労災保険に加入します。

健康保険・年金 等	文部科学省共済組合に加入します
共済事業	共済事業には、各種貸付・融資・積立・保険制度の他、 全国の国家公務員共済組合施設・提携施設も利用できます
職員厚生	健康診断や人間ドッグの実施、映画・展覧会等のチケットの割引サービスがあります
施設利用	各機関にある体育館、テニスコート、野球場、図書館等を 昼休み・勤務時間終了後・休日等に利用することが可能です
宿 舎	一定の要件を満たす方は、大学の宿舎への入居が可能です
保 育 所	育児支援のため、大学キャンパス内に保育所を設置しています

利用可能施設



運動施設



プール



図書館



保育所

採用までの流れ

九州大学施設部への採用は、原則、九州地区国立大学法人等職員採用
試験の合格を経て行われます。

[区 分] 建築・土木・電気・機械

◎本採用試験については、下記サイトにてご確認ください。詳細な日程、採用予定数等の最新
情報を掲載しています。

九州地区国立大学法人等
職員採用試験事務室

▶ こちらで検索

大学職員 九州 検索



受験申込

インターネットで
申込受付

第1次試験

教養試験

第1次試験 合格発表

業務説明会

九州大学で実施

第2次試験

九州大学で面接試
験を実施

第2次試験 合格発表

最終合格 (内定)

※上記採用試験のほかに、九州大学では独自採用試験を不定期で行っています(本学ホームページをご確認ください)。